

学校施設の耐震診断状況について（全体）

遠野市立小中学校の耐震診断結果の公表と耐震改修状況について

学校施設は、児童や生徒等が一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、震災等の非常災害時には、地域の方々の応急避難場所としての役割も果たすものです。

このため、施設の安全性の確保、とりわけ耐震化をすすめることが極めて重要となっていることから、非木造で2階建て以上又は延べ床面積 200㎡以上の学校の耐震診断を行い、その結果に基づき、必要な整備を行うことが求められています。

現在、遠野市では、昭和56年以前の非木造で2階建て以上又は延べ床面積 200㎡以上のすべての学校施設の耐震診断と改築を前提とした耐力度調査を行い、調査実施率は100%となっています。また計画的に補強工事、改築工事を実施しており、平成22年3月に遠野北小学校屋内運動場改築工事が完了、また、平成22年12月には綾織小学校校舎の改築工事が完了したので、その結果に基づき、平成23年1月1日現在の状況をお知らせします。

遠野市の木造校舎・屋内運動場は新耐震基準です。

平成23年1月1日現在（非木造の建物）

『調査・補強事業結果の一覧』

小学校

	対象棟数	昭和56年以前建築の棟数 = + + + +	改修の必要ない棟数	改修済み棟数	補強改修の必要がある棟数	新たに改築する予定の棟数	取り壊し
校舎	15	10	6	4	0	0	
屋内運動場	8	4	2	1	0	1	
小学校計	23	14	8	5	0	1	

中学校

	対象棟数	昭和56年以前建築の棟数 = + + + +	改修の必要ない棟数	改修済み棟数	補強改修の必要がある棟数	新たに改築する予定の棟数	取り壊し（未使用）予定
校舎	16	11	1	3	0	7	
屋内運動場	7	3	1	1	0		1
中学校計	23	14	2	4	0	7	1

小中学校計

	対象棟数	昭和56年以前建築の棟数 = + + + +	改修の必要ない棟数	改修済み棟数	補強改修の必要がある棟数	新たに改築する予定の棟数	取り壊し（未使用）予定
小中学校計	46	28	10	9		8	1

木造校舎を含めた棟数73棟

学校ごとの状況は別に「学校ごとの耐震診断状況について」において公表

『改修結果及び予定』

平成23年1月現在において、校舎・屋内運動場あわせて耐震改修が完了した建物が9棟、改築が完了した建物が3棟、今後、新たに改築（取り壊しを含む。）する既存建物が9棟あります。

『耐震化率』

- 1 調査対象の耐震化率は、 $(46-28+10+9)/46 \times 100=80.4\%$ となっています。
- 2 遠野市では、木造の校舎づくりを進めている関係から、木造の建物も含めた棟数は73棟あり、その耐震化率は、 $(73-28+10+9)/73 \times 100=87.7\%$ となっています。

【耐震化率...全体棟数に対し、耐震基準などを満たした棟数（耐震基準を満たした棟数÷全体棟数）×100であり、調査結果一覧の「 - + + / 」で計算】

『整備状況・今後の予定』

遠野市では、耐震診断の結果等をもとに、計画的に学校施設の整備を図っていきます。平成17年以降の整備状況・今後の計画については、下記のとおりです。

耐震補強事業が完了した建物

- ・宮守中学校校舎3棟・屋内運動場1棟(平成17年度、18年度完了)
- ・遠野小学校校舎3棟(平成21年8月完了)
- ・鱒沢小学校校舎1棟(平成21年6月完了)
- ・土淵小学校屋内運動場1棟(平成21年6月完了)

改築が完了した建物

- ・遠野北小学校屋内運動場1棟（22年3月改築済み）
- ・綾織小学校校舎2棟（22年12月改築済み）

改築する建物

- ・遠野小学校屋内運動場1棟（22年度改築設計予定）
- ・遠野中学校校舎8棟（平成23年度から改築、取り壊し予定）